

# 令和7年度公民連携推進全国首長フォーラム総会を開催

令和7年度公民連携推進全国首長フォーラム総会を、令和7年5月26日（月）にオンラインで開催しました。

会員163名中、委任状提出者を含め151名にご出席いただきました。また、当日は会員だけでなく、各自治体関係部局の皆様を含め、多くの方にご視聴いただきました。

## 1 開会挨拶

令和7年度総会は、野田義和会長（東大阪市長）による「会員の皆さまのご協力のもと、設立から4年目を迎えることができた。各自治体の今後の地域づくりや公民連携のさらなる推進につなげていただきたい。」との挨拶から始まりました。



## 2 報告事項

事務局より、令和7年度の役員体制と令和6年度の活動について報告しました。

公民連携推進全国首長フォーラム 令和6年度事業報告	
5月27日	令和6年度総会
1.	会長挨拶
2.	役員の選出及び令和5年度事業報告について
3.	基調講演 「合意形成をどう進めるか」 東洋大学 PPP 研究センター センター長 根本 祐二氏

## 3 講演：阪急阪神が取り組む「健康寿命延伸」事業のご紹介

阪急阪神ホールディングス株式会社 グループ開発室 事業開発部 課長 三善 仁 様

阪急阪神ホールディングス株式会社の三善様より、PFS（Pay For Success /成果連動型民間委託契約）を用いた健康寿命延伸事業についてご講演いただきました。介護予防分野においてPFSを導入するメリットや社会参加を軸とした新しい介護予防プロジェクトの事例など公民協働で効果的に事業を推進するためのポイントについてご説明いただきました。



## 4 閉会挨拶

副会長 伏見 隆 氏（枚方市長）

閉会に際し、伏見隆副会長（枚方市長）より、枚方市のPFSを活用した事業の紹介とともに、「住民、企業、大学、民間団体、行政にとって、より良い効果が生まれることを期待し、今後も公民連携を推進していく。引き続き、本会へのご賛同、ご協力をお願いしたい。」とお話をいただきました。

